

☆市民活動をFMラジオで発信☆ 『つなげよう！市民のチカラ！』

○第69回：2021年3月28日（日）

○ゲスト：一町田町会 町会長
今 治美（イムラミ）さん



写真：今さん

○ 放送内容

今回の放送では、一町田町会の町会長としてご活躍されている今治美さんをゲストにお招きしました。今さんはこの日、町会長になったきっかけ、町会活動の今後の展望などについてお話をしてくださいました。

◆ 町会長になって町会活動の改革を！

2019年に一町田町会の町会長となった今さん。一町田町会は現在300世帯ほどあり、子育て世代が多くいるのが特徴です。また、エリアが細長く、昔は「ふんどし村」と呼ばれたそうです。今さんは一町田の生まれで、長い間、消防団の活動などを通じて町会に関わってきましたが、町会活動が見えづらいことに少し疑問をいただいていた。そこで、自ら町会長になり、活動の見える化を図り、町会の人々がもっと幅広く交流できるようにしたいと考えました。まず、取り組んだのは町会だよりの発行です。町会の目標や、年間スケジュール、町会住民に対する支援制度などをわかりやすくまとめて発行しています。

◆ 子供の笑顔が溢れる地域に！！

今さんは、「地域の子どもたちが一町田にずっと住みたいと思えるようにするのが自分の役目だと思う。」と話してくれました。現在計画しているのは、町会独自に購入したプロジェクター、手作りの大型スクリーンを使用したeスポーツ大会だそうです。子どもを中心に地域住民が楽しめるイベントをどんどん計画していきたいと意気込んでいます。

◆ 組織的に動き、持続可能な町会を目指す！！

現在、町会だよりを作成しているのは今さんですが、今後広報係を立ち上げ、しっかりと役割を引き継いでいくそうです。また、町会を18の班で分けし、各班長が課題や住民の要望を吸い上げ、定例で実施している班長会議で情報共有を図っています。懇親会などを交えながら行くと多くの活発な意見が出るそうです。

今さんは「担い手は待っていても出てこない。自分から探し、掘り起こす努力が絶対に必要だと思っています。班長に役割を持たせ、話し合いや実践を通じて少しずつ引き継ぐことが必要だと思う。」と熱く語ってくださいました。